



MAINICHI



新毎日

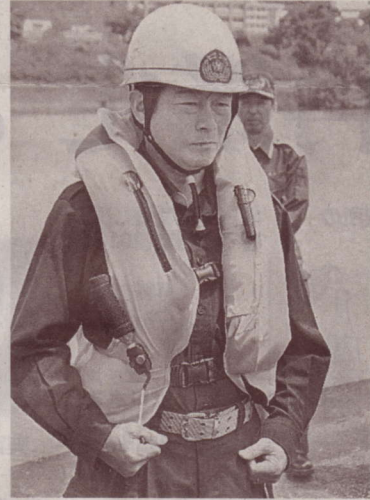
5月22日(火)

2012年(平成24年)

発行所：大阪市北区梅田3丁目4番5号
〒530-8251 電話(06)6345-1551

毎日新聞大阪本社

高知市と南国市の消防団員に配備されるエアジャケット



消防団にエアジャケット

南国、高知市が配備

南国市消防本部と高知市消防局は、津波や台風などの災害現場に駆け付ける消防団員の

身の安全を守るため、首などを保護するエアジャケット「瞬間膨張防護服」を、それぞれ

の消防団に配備することを21日までに決めた。高知市消防局によると、消防機関での導入は珍しいという。

東日本大震災では、住民を誘導中に多くの消防団員が津波の犠牲になっており、南海トラフ巨大地震で沿岸部に高い津波が襲来すると予測される両市では、団員の装備充実が急務となっていた。高知市消防局による

と、活動中の団員が逃げ遅れた場合に使うのが主な目的。浮輪としての機能がある上、津波など水害時に水中の漂流物から首や背骨、胸を保護できる構造だ。市消防局は「膨らませない状態で着用しても救命胴衣より動きやすい」と説明している。

南国市の消防団には6月末までに約140着、高知市の消防団には年内に約810着配備する予定。今後、消防署職員にも用意する。